

スポットライト1/スコープ総英 新 対応表

SPOTLIGHT 〈長文＋文法〉で展開する英語総合問題集 BOOK 1			[新訂版] DUALSCOPE High School English デュアルスコープ総合英語	
LESSON	PAGE	項目名	PAGE	項目名
Lesson 1 文の種類	4-7	平叙文	26	[1] 事実をそのまま伝えるー平叙文
		疑問文	27-33	[2] ものを尋ねるー疑問文
		命令文	34-36	[3] 命令・忠告・依頼・勧誘などをするー命令文
		感嘆文	36-37	[4] 驚き・喜び・悲しみなどの強い感情を表すー感嘆文
Lesson 2 文型	8-11	第1文型〈S+V〉	47	[2] 文型 ①「Sは[が]～する」S+V:第1文型
		第2文型〈S+V+C〉	47-49, 50	[2] 文型 ②「SはCである[になる, etc. ]」S+V+C:第2文型 着眼点③
		第3文型〈S+V+O〉	49-50, 53-54	[2] 文型 ③「SはOを～する」S+V+O:第3文型 使い分けよう! 2
		第4文型〈S+V+O+O〉	50-52	[2] 文型 ④「SはO(人)にO(物)を～する」S+V+O(人)+O(物):第4文型
		第5文型〈S+V+O+C〉	54-55	[2] 文型 ⑤「SはOをCにする[Cと呼ぶ, etc. ]」S+V+O+C:第5文型
		〈there+be動詞+主語〉	56	[2] 文型 ⑥〈There V+S～〉の文
Lesson 3 時制(1)	12-15	現在時制	74-75	[1] 現在・過去・未来 ① 現在時制
		過去時制	75-76	[1] 現在・過去・未来 ② 過去時制
		未来を表す表現	76-80	[1] 現在・過去・未来 ③ 未来を表す表現
Lesson 4 時制(2)	16-19	現在進行形	81-83	[2] 進行形 ① 現在進行形:〈am [is/are]+doing〉
		過去進行形	84	[2] 進行形 ② 過去進行形:〈was [were]+doing〉
Lesson 5 時制(3)	20-23	現在完了形	94-97	[1] 現在完了形 ① 現在完了形:〈have [has]+過去分詞〉
		過去完了形	101-103	[2] 過去完了形 ① 過去完了形:〈had+過去分詞〉
Lesson 6 助動詞(1)	24-27	can	112-114	[1] 基本的な助動詞(1)ーcan/may/must ① can(過去形:could)
		may	114-115	[1] 基本的な助動詞(1)ーcan/may/must ② may(過去形:might)
		must	115-119	[1] 基本的な助動詞(1)ーcan/may/must ③ must(過去形なし)
		have[has] to	116-117	[1] 基本的な助動詞(1)ーcan/may/must ③ must(過去形なし) ● have to do:「～しなければならない」
		should	119	[2] 基本的な助動詞(2)ーshould/had better/will/would/shall ① should
Lesson 7 助動詞(2)	28-31	推量 may/must/can't	114, 115, 117-119	[1] 基本的な助動詞(1)ーcan/may/must ① can(過去形:could) c) 可能性・推量:「～でありうる」「～することがある」 ② may(過去形:might) b) 推量:「～かもしれない」 ③ must(過去形なし) b) 断定的推量:「～にちがいない」
		意志・習性 will	121, 122	[2] 基本的な助動詞(2)ーshould/had better/will/would/shall ③ will(未来を表す用法以外) b) 現在における固執・強い意志:「どうしても～しようとする」 ④ would b) 過去の固執・強い意志:「どうしても～しようとしなかった」
		Could you[Would you] ～?	128-130	[5] ていねい・控えめな表現
		used to ～/had better ～ など	120-121, 124-125	[2] 基本的な助動詞(2)ーshould/had better/will/would/shall ② had better:「～するほうがよい」「～なさい」 [3] その他の助動詞ーused to/need ① used to
		基本的な形	144	[1] 基本的な受動態の形:〈be動詞+過去分詞〉
Lesson 8 受動態	32-35	by+動作主の有無	145-146	[2] 受動態のby～
		否定文	146	[3] 受動態のいろいろな形 ① 受動態の否定形・疑問形 a) 否定文の受動態:〈be動詞+not+過去分詞〉

スポットライト1／スコープ総英 新 対応表

SPOTLIGHT 〈長文＋文法〉で展開する英語総合問題集 BOOK 1			[新訂版] DUALSCOPE High School English デュアルスコープ総合英語	
LESSON	PAGE	項目名	PAGE	項目名
		疑問文	146-147	[3] 受動態のいろいろな形 ① 受動態の否定形・疑問形 b) 疑問文の受動態: (be動詞＋S＋過去分詞～?)
Lesson 9 不定詞(1)	36-39	名詞的用法	164	[1] 不定詞(to do)の基本的用法 ① 名詞的用法: 「～する[である]こと」
		形容詞的用法	165-167	[1] 不定詞(to do)の基本的用法 ② 形容詞的用法: 「～するための、～すべき」
		副詞的用法	168-171	[1] 不定詞(to do)の基本的用法 ③ 副詞的用法: 「～するために、～して」
Lesson 10 不定詞(2)	40-43	SVO＋to-不定詞	174-176	[2] 不定詞の意味上の主語 ③ (S＋V＋O＋to do)の場合
		形式主語構文(It is＋形容詞＋for A＋to-不定詞)	172-173	[2] 不定詞の意味上の主語 ① (It is ... for＋A(意味上の主語)＋to do)の場合
		疑問詞＋to-不定詞	184	[6] 不定詞を使った慣用表現 ① 疑問詞＋to do
		too ... to ～	185-186	[6] 不定詞を使った慣用表現 ③ too ... to do: 「～するには…すぎる」(程度)／「…すぎて～できない」(結果)
Lesson 11 動名詞	44-47	主語となる用法	202	[1] 動名詞(doing)の基本的用法: 「～すること」 a) 主語・補語・目的語になる
		目的語となる用法	202-203	[1] 動名詞(doing)の基本的用法: 「～すること」 a) 主語・補語・目的語になる b) 前置詞の目的語になる
		動名詞・不定詞を目的語にとる動詞	208-210	[5] 動名詞または不定詞を目的語にとる動詞 ① 動名詞だけを目的語にとる動詞 ② 不定詞だけを目的語にとる動詞
Lesson 12 分詞	48-51	現在分詞＋名詞	224-225	[1] 分詞の形容詞的用法 ① 名詞(人・もの)を説明する用法(限定用法) b) 1語の分詞＋名詞(名詞を前から修飾する)
		過去分詞＋名詞	224-225	[1] 分詞の形容詞的用法 ① 名詞(人・もの)を説明する用法(限定用法) b) 1語の分詞＋名詞(名詞を前から修飾する)
		名詞＋現在分詞句	224	[1] 分詞の形容詞的用法 ① 名詞(人・もの)を説明する用法(限定用法) a) 名詞＋分詞句(名詞を後ろから修飾する)
		名詞＋過去分詞句	224	[1] 分詞の形容詞的用法 ① 名詞(人・もの)を説明する用法(限定用法) a) 名詞＋分詞句(名詞を後ろから修飾する)
Lesson 13 比較	52-55	原級	255-256	[2] 原級を使った表現 a) A ... as＋原級＋as B: 「AはBと同じくらい～」 b) A ... not as [so]＋原級＋as B: 「AはBほど～ではない」
		比較級	257-258	[3] 比較級を使った表現 a) A ... 比較級＋than B: 「AはBより～」
		最上級	260-261	[4] 最上級を使った表現 a) A ... the＋最上級: 「Aが一番[最も]～」
Lesson 14 関係詞	56-59	who, which, that	282-285	[1] 関係代名詞 ① who: 「人」について説明する ② which, that: 「物」について説明する
		関係代名詞の省略	285	[1] 関係代名詞 ② which, that: 「物」について説明する b) 目的格: which, that
Lesson 15 接続詞	60-63	等位接続詞 and/but/or	392-393, 394, 395	[1] 等位接続詞 a) A and B 「AとB」「AそしてB」 b) A or B 「Aか(それとも)Bか」 c) A but B 「A, しかしB」 [2] 等位接続詞を使った重要表現 a) both A and B: 「AもBも(両方とも)」 f) 命令文, and ... 「～なさい, そうすれば…」
		従属接続詞 that/when/if/though/becauseなど	396-404	[3] 名詞節を導く従位接続詞 ① that「～ということ」 [4] 副詞節を導く従位接続詞(1) ① 「時」を表す接続詞 a) when「～するとき、～であるとき」 d) before「～する前に、～しないうちに」 after「～した後、～してから」 e) until[till]「～するまで(ずっと)」 ② 「条件」を表す接続詞 a) if「もし～ならば」 ③ 「原因・理由」を表す接続詞 ④ 「譲歩」を表す接続詞 a) although/though: 「～だけれども」